

編集後記

▽『禅研究所紀要』第四十五号をお届けします。

▽本年度は、春学期に東洋大学文学部教授の伊吹敦先生をお迎えして、「初期禪宗と最澄の圓頓戒―石田瑞麿・鏡島元隆兩氏の所論に反駁す―」と題する研究会を開催し、また、秋学期には広島経済大学経済学部教授の岡本貞雄先生をお招きして、「禅と学生―禅を通じて学生と触れ合った三十年―」と題する講演会を開催しました。ご発表くださいました両先生に感謝申し上げます。

▽本号には、伊吹先生、岡本先生の玉稿とともに、所員、研究員による四編の研究論文と、一編の共同研究成果を収載することができました。ご執筆くださいました先生方に深謝申し上げます。

▽口絵の金岡用兼禅師の写真は、本年三月に禅籍調査旅行にて拝登した徳島県徳島市丈六寺で撮影したものです。

▽平成二十八年度の参禅会研修旅行では十九年ぶりに北海道を訪れ、札幌市と小樽市で洞門三カ寺を拝登しました。また、雄大な自然美を満喫する一方で、直前に同地を襲った台風の爪痕に、自然の猛威を実感する旅にもなりました。ご参加くださいました方々に、改めて御礼申し上げます。

▽昨年度の開所五〇周年記念事業にあたり、事務局補佐をお勤めくださいました大橋崇弘先生と山端信祐先生が、本年度から嘱託研究員になりました。両先生のますますのご活躍を期待いたします。

▽本号の刊行にあたり、ご尽力くださいました関係各位に、心よりお礼申し上げます。

(編集委員 木村文輝)

禅研究所紀要(第四十五号)

平成二九年三月二六日 印刷
平成二九年三月三一日 発行 (非売品)

発行責任者 岡 島 秀 隆

発行所 愛知学院大学禅研究所

愛知県日進市岩崎町阿良池二二
電話(〇五六)七三一―一一代
郵便番号 四七〇一〇一九五

印刷所

株式会社 あ る む

名古屋市中区千代田三―一―二
電話(〇五)三三二―〇八六一
郵便番号 四六〇一〇〇二二